

2003年11月16日(日曜日)

「元気な産業」の実現に向けて

～やる気のある企業や創業をバックアップします～

「福井元気宣言」を掲げ、強いリーダーシップで積極的に県政の推進に取り組んでいる西川県政。中でも、産業の活性化は最優先の課題となっており、産業の活力や若者の働く場がなければ、「福井の元気」はありえません。

そこで、今回は「元気な産業」の実現に向けて、やる気のある企業や創業を強力にバックアップする取り組みについて紹介します。



● 専門家による集中的な支援・アドバイス

「福井元気宣言」に掲げた5,000の新規創業と15,000人の雇用創出。4年間でこれらを達成するため、県では「出る杭の育成」をコンセプトに、チャレンジする企業や創業に対し、さまざまな支援を行っています。

県産業支援センターでは、技術やチャレンジする気持ちはあっても、十分な経営ノウハウを持たない創業希望者に対して、中小企業診断士などの専門家が、法人設立から事業開始まで、集中的にアドバイスする制度を設けています。

今年2月に脱サラし9月に薪ストーブの代理店を立ち上げた澤崎哲夫さんも、この制度を活用している一人です。「30年間百貨店に勤めてきたが、経営に関しては素人同然。経営の専門家からアドバイスを頂いたお陰で、早くもたくさんの受注が舞い込んできている」と、予想以上の順調な滑り出しに顔もほころびます。

県では、この支援制度の利用者を募集しています。創業を予定されている皆様のご応募をお待ちしています。



県産業支援センターの経営の専門家(左)からアドバイスを受ける澤崎社長(右)



● 経営相談のための窓口を開設



県庁1階にある「経営相談ブース」

共働き率が全国一の福井の女性は、日本一元気な働き者です。こうした元気な福井の女性たちが積極的に企業経営にチャレンジするのをサポートしようと、県産業支援センターに、毎月第2・4水曜日、女性の専門家による女性のための経営相談窓口を設けています。

また、女性に限らず、県内の中小企業者や創業を予定している方を支援するため、県庁1階の県民サービス室内に経営相談ブースを設けています。テレビ電話で県庁と県産業支援センターを結び、同センターの中小企業診断士や技術士などの相談員が無料で経営や創業に関する相談に対応します。



● 資金面からも強力にバックアップ

これまで述べてきた専門家によるアドバイスに加え、中小企業者の積極的なチャレンジを資金面から支援するため、融資制度を設けています。

今年度は、「資金の借換え」、「企業の再生支援」、「意欲ある企業の育成支援」の3つの制度を新たに設けました。

中でも「意欲ある企業支援資金」は、技術とやる気がありながら資金調達が困難な企業に対して、技術力やアイデア、サービスなどの独自性や、事業の将来性を県産業支援センターが評価し、特別に無担保で融資するものです。さらに、同センターのアドバイザーが、事業計画の策定を支援するとともに、融資後も経営全般にわたって集中的にフォローアップし、新事業へのチャレンジが実を結ぶよう支援します。



意欲ある企業を支援します＝独自技術で不燃木材を開発し、事業拡大に挑む丸岡町内の木材加工メーカー



● 新たな協力関係で、これまでにない「ものづくり」へ



眼鏡産地を訪問し、ものづくりの現場で眼鏡について学ぶ学生＝鯖江市内の眼鏡メーカーにて

企業と美術大学によるコラボレーション（共同制作）や、異なる産地間の連携など、これまでにない協力関係づくりにも、県が積極的にサポートしています。

その一つに、眼鏡業界と県、鯖江市が一体となって行っているデザイン関係大学との交流事業があります。これは、学生の斬新で新鮮な感性を眼鏡業界に吹き込み、産地のデザイン力の強化を図ろうとするものです。

多摩美術大学や金沢美術工芸大学の学生が、この夏来福し、眼鏡企業などで「ものづくり」の現場を見聞。その後、各々の学生が企業の協力を得ながら模型を製作しました。この事業を実施したグループの代表、竹内良造さんは、「業界人は、つつい売れる眼鏡を作ることしか考えなくなる」と視野が狭くなりがちな問題点を指摘。学生からの斬新なアイデアは、発想を転換するヒントになり、産地にとって良い刺激になると、取り組みの効果を強調しました。



今回ご紹介した他にも、県内企業の皆さんをサポートする事業を実施していますので、どしどしご活用ください。

県では「元気な産業」の実現に向け、今後もやる気のある企業や創業を強力にバックアップしていきます。

この記事に関するお問い合わせ先

-    …県経営支援課  0776-20-0366
- 県産業支援センター  0776-67-7420
-  ……………県地域産業・技術振興課  0776-20-0370

 [BACK](#)